

## 令和6年度 学校図書館活用計画・評価シート

足立区立西新井第二小学校 校長 小林浩二

## 1 学校教育目標

- 進んで考える子
- 仲よく助け合う子
- 心と体をきたえる子
- 最後までやりぬく子

## 2 現状の学校図書館の課題

- ① 図書館の割り当て時間が決まっているため、使いたいときに使えないことがある。
- ② 本好きの児童は多いが、読みの深まりや広がりには欠ける。
- ③ 調べ学習で図書館を使用する学級が少ない。

## 3 今年度の学校図書館の目標

- ① 様々な取り組みを通して読書を楽しむ気持ちを育て、読書の習慣を身につける。
- ② 学校図書館の利用を通して、多様な資料から目的に応じた情報を選び、有効に活用する力を身につける。

## 4 今年度の重点取組

- ① 国語科を中心に読書活動を工夫し、様々な分野の本を読むようにさせる。
- ② 学校図書館で学習が円滑にできるよう、図書館資料の整備に努める。
- ③ 時間や場所など様々な環境を工夫し、より利用しやすい図書館づくりをする。

## 5 教科等における年間指導計画（対象学年は○数字で記載）

教科	内容（学校図書館を活用して取り組む単元等）
国語	①としょかんへいこう ①としょかんとなかよし ①うみのかくれんぼ ①じどうしゃずかんをつくろう ①本はともだち ②本でしらべよう ②「生き物」クイズでしらせよう ②ひろがる読書のせかい ②お話びじゅつかんを作ろう ②おもちゃのせつめい書を書こう ③図書館たんていだん ③引用するとき ③本で知ったことをクイズにしよう ③おすすめの一さつをきめよう ④分類をもとに本を見つけよう ④ひろがる読書の世界 ④読書発表会をしよう ⑤図書館を使いこなそう ⑤目的に応じて引用するとき ⑤作家で広げるわたしたちの読書 ⑤統計資料の読み方 ⑤伝記やなせたかし ⑥みんなで作ろうパンフレット ⑥広がる読書の世界 ⑥あなたは作家
社会	③火事から守る人びと ④水はどこから ④ごみの処理と再利用 ④自然災害から人々を守る ④受け継がれる祭り ⑤米作りのさかんな地域 ⑤水産業のさかんな地域 ⑤これからの食料生産⑤自動車工業のさかんな地域 ⑥憲法と政治のしくみ ⑥日本の歴史（大昔～現代）⑥日本とつながりの深い国々⑥国際連合と日本人の役割
算数	②水のかさのたんい ②分数 ③小数 ⑤帯グラフと円グラフ ⑥データの見方
理科	③こん虫のかんさつ ④月や星の見え方 ⑤台風と天気の変化 ⑤人のたんじょう ⑥月の形と太陽 ⑥大地のつくりと変化 ⑥火山と噴火と地震 ⑥人と環境
図画工作	①おはなしだいすき①わくわくおはなしすごろく②わくわくおはなしゲーム
保健体育	③けんこうな生活④体の成長とわたし⑤けがの防止⑥病気の予防
家庭科	⑤物を生かして住みやすく ⑥夏をすずしくさわやかに

## 実践の評価

### 6 図書館運営計画

#### (1) 日常的な取り組み

①読む本は図書館から借りる（貸出冊数3冊まで）②読書の目標冊数や目標ページの設定（月）

#### (2) 主な行事の取り組み

①読書月間（年3回）②読書の木③先生たちの読み聞かせ（シャッフル・バイキング）

#### (3) 図書委員会などの取り組み

①読書クイズ②ビブリオバトル③読み聞かせ④おみくじ読書

#### (4) 環境整備の取り組み

①請求記号を3桁に統一し、分類の理解を深める。  
②図書館の館内図を作成して、児童がすぐに見ることができる場所に掲示する。

#### (5) 司書・外部との連携

①展示や掲示を工夫し、図書館の美化に心がける。  
②授業担当者との共通理解を図る機会を確保し、資料の準備をより充実させる。

## 実践の評価

7	学校図書館利活用に関する成果目標	達成基準	達成状況
①	図書館のしくみを理解し、様々な分野の本や資料を読むようにさせる。	児童の年間平均貸出冊数：45冊	
②	自ら問いをもち、ICTと本、新聞など、複数の情報を活用して学習させる。	ICTと図書を併用した調べ学習を実施した回数：年10回	
③	年間の学習指導内容に合わせ、図書館を活用した学習を展開する。	授業で図書や資料を活用した教員の割合：50%	

### 8 学校図書館全体に関する自己評価